

# 水土里情報活用ニュース・レター

**第 156 号**

2026/09

## 目 次

1. とんぼ資源保全マップについて（北海道） … 1
2. 水土里情報を被災農地の復旧状況に活用  
した事例について（石川県） … 3
3. 地域計画区域と中山間地域等直接支払交付  
金の区域の一元管理について（高知県） … 5

### ■お問い合わせ先（全体）

農村振興局整備部設計課計画調整室

長期計画班 西田、藤吉 （電話番号） 03-3501-3749

## 今回紹介する団体: 水土里ネット北海道

### 取組概要

**内容:** 多面的機能支払交付金の活動に係わる対象施設(農地・水路・農道等)に関する地図情報を、活動組織がWeb上で利用できる仕組みを構築した。

**経緯:** 多面的機能支払交付金の活動に係わる対象施設の地図情報については、水土里情報システムに登録後、北海道や市町村などの管理団体向けとしてシステム利用者に公開しており、活動組織へは北海道日本型直接支払推進協議会(以下、協議会という)から印刷物を配布していたが、携帯端末等で地図情報を利用したいとの声も上がっていた。しかし、セキュリティ等の問題もあり、活動組織からのアクセスは不可としており、協議会からのシステム拡充要請もあったことから、新設した「水土里情報システムLite」の一部を開放し、「とんぼ資源保全マップ」として活動組織が閲覧できる仕組みとした。

### データセンター

#### 水土里情報システムLite



- ・利用可能な端末の制限なし

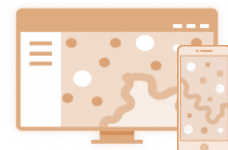
共通するマップやレイヤーは共有  
(コラボレーション機能)

#### 水土里情報システム



- ・強固なセキュリティ対策を実施
- ・利用可能な端末を制限

活動組織 (事務局)



水土里情報システムとLiteではセキュリティレベルが異なるため、システムへの入り口を分離

システム利用団体



北海道  
市町村  
農業委員会  
土地改良区  
JA  
その他

## 取組による効果

- 活動組織における対象施設等の【見える化】を実現し、水利施設等の地域資源の実態や更新状況などの把握が可能となったほか、保全管理を適切に行う上の優先順位の管理が容易となった。
- 活動実績に係る情報を記録することが可能となり、情報を蓄積することで過年度の実績の把握ができるようになった。



(※写真はデモデータです)

## 今後の活用予定

- 実施状況報告書の作成に活用するための写真登録や、交付状況等を把握するための多面・中山間の対象農用地を色分けしたレイヤーの公開など、いくつかの要望が活動組織から上がっているため、協議会にて利用状況や要望等の調査を実施し、その結果をもとに、より有効的な活用を図っていく。

## GISシステムのバージョン情報

ArcGIS Enterprise Ver 11.1

### ■お問い合わせ先

北海道土地改良事業団体連合会 技術部 地域支援課

011-206-6209(直通)

## 今回紹介する団体：水土里ネットいしかわ

### 取組概要

#### 【内容】

令和6年能登半島地震および同年9月の能登半島豪雨により甚大な被害を受けた奥能登地域の農地・農業用施設等について、復旧・復興工事計画の策定に活用するため、水土里情報の農地筆データを活用して被災前後の作付け状況を衛星画像上に可視化し、関係機関との情報共有を図った。

#### 【経緯】

- ①石川県では平成29年度より、水稻共済細目書のデータを基に水土里情報の農地データへ作付け状況や認定農家の耕作農地、中間管理機構農地を県内全域で可視化し、水田整備計画等の策定に活用してきた。
- ②令和6年能登半島地震および能登半島豪雨の被害を受け、被災農地および被災後の令和6年度作付け状況を水土里情報の農地筆データから可視化した。
- ③被災前の令和5年度作付け状況を可視化・比較し、被災前後の営農状況を把握した。

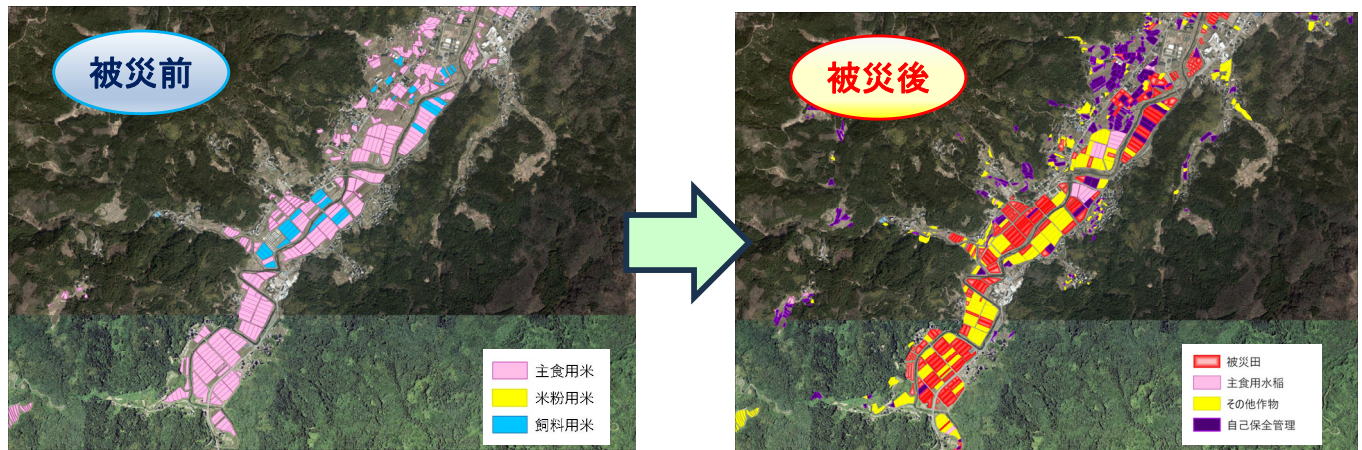


被災により作付け不可能な農地

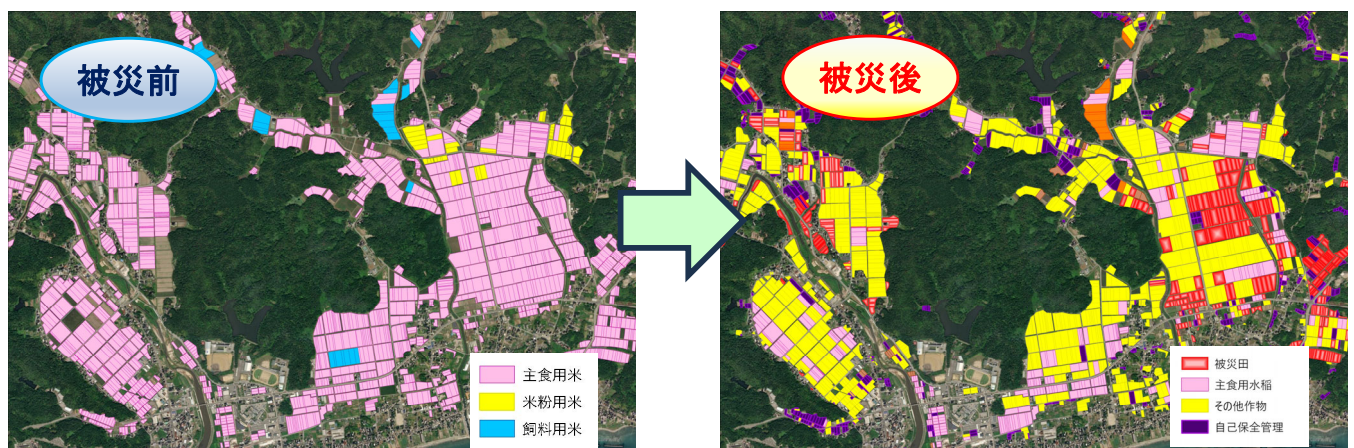
## 取組による効果

- ・被災前後の作付け状況を地図上に可視化し、被災農地の営農状況を把握
- ・被災した農地がどのエリアに集中しているか等の情報を関係機関と共有し災害復旧計画の策定時に活用

輪島市 作付け状況



珠洲市 作付け状況



## 今後の活用予定

- ・農地等の作付け状況を継続的に更新することにより、営農再開面積の状況把握や農地復旧の進捗管理等に活用

## GISシステムのバージョン情報

ArcGIS Online

ArcGIS Pro ver3.6.1

### ■お問い合わせ先

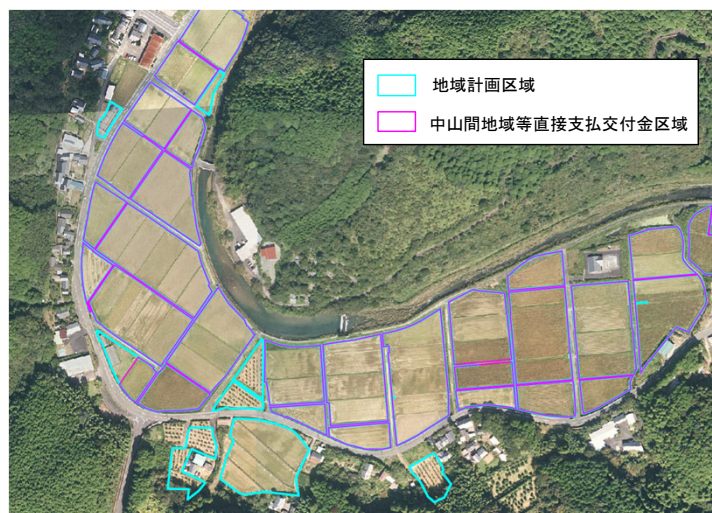
石川県土地改良事業団体連合会 事業部 調査管理課 076-249-9938（直通）

今回紹介する団体：高知県・水土里ネット高知

## 取組概要

内容：高知県内において策定された地域計画区域と中山間地域等直接支払に取り組む区域等の位置情報を重ね合わせ、一元的に管理するためデータを整備。

経緯：中山間地域等直接支払における集落協定は、ここ数年で7%（約500ha）減少している。この状況を踏まえ、協定集落の分布状況を可視化し、事業継続及び新規地区の掘り起こしを行う基礎資料として関係機関で共有できるマップを整備。また、地域計画との連携強化も必要であることから、これらを一体的に整備することとした。



## 取組による効果

中山間地域等直接支払の推進にあたり、現状では各市町村が作成した目標地図や集落協定図面しかなく、関係する機関で共有することが困難な状況にあった。このため、県全般にわたる実施状況を視覚的に把握することで、現状の取組みを把握し、ネットワーク化や統合など、事業継続及び新規地区の掘り起こしなどの基礎資料として活用することができる。

## 今後の活用予定

本年度より中山間地域等直接支払交付金の推進を目的に、市町村並びに集落協定に対し現状の課題や拡充等について聞き取りや情報を発信し、事業継続及び地区の掘り起こなどの普及活動を実施する予定であり、今後もマップの更新を通じて継続的な取組みが可能となる。

## GISシステムのバージョン情報

水土里Maps7.1、水土里Maps9.0

### ■お問い合わせ先

高知県農業振興部 農業政策課

088-821-4511

高知県土地改良事業団体連合会 事業課

088-823-5576